

**プロジェクト名：スリランカ国ワラウェ川左岸灌漑改修拡張計画**

(実施期間：2002年1月～6ヶ月、担当業務：営農)

(実施期間：2003年8月～5ヶ月、担当業務：営農)

**調査背景**

スリランカの農業セクターは、GDPの12%を占め、人口の32%が従事し、総人口の70%以上が農村部に住むなど、重要セクターに位置づけられる。とくに南部地域などの乾燥地域においては、乾季の水不足解消、農業インフラ整備、作物多様化の促進などが貧困解消に向けた課題であり、これまで建設された多くの灌漑施設の適切な維持管理も重要である。コロンボから240km離れたスリランカ南東部乾燥地帯、ハンバントータ県の中央部に位置するワラウェ川左岸の下流でこの案件を実施した。この地域は、水源を雨水に依存する農民が多く、米やその他農産物の生産量が伸び悩み、周辺地域と比較しても貧困の度合いが高い状況にあり、用水の安定的確保と土地利用の有効性の増大、さらに農作物の増産を目的とした。円借款付帯プロジェクトとして灌漑水資源管理省マハヴェリ開発庁から要請された案件である。

**調査概要**

ワラウェ川左岸の天水依存地区に灌漑施設および社会インフラを整備し、老朽化したウダワラウェ貯水池の改修工事をおこなった。これより、1) 安定した灌漑水の供給によって米に加えてその他の作物の増産を図り、2) 新規の農地整備により入植を行い事業地域の雇用創出をはかり、3) 受益農民の生活環境を改善し、地域経済の活性化をうながした。

**担当事項**

- 灌漑地区と入植地区内のベースライン調査
- 野菜の展示圃栽培の実施
- 導入作物としての換金性作物の選定、既存作物の栽培技術改善



Field assistant is a member of technical resource team (bitter melon field)



Good relationship with farmers in kohlrabi field



Technical resource team has weekly field visits



Possibility of cocoyam cultivation in the Project area